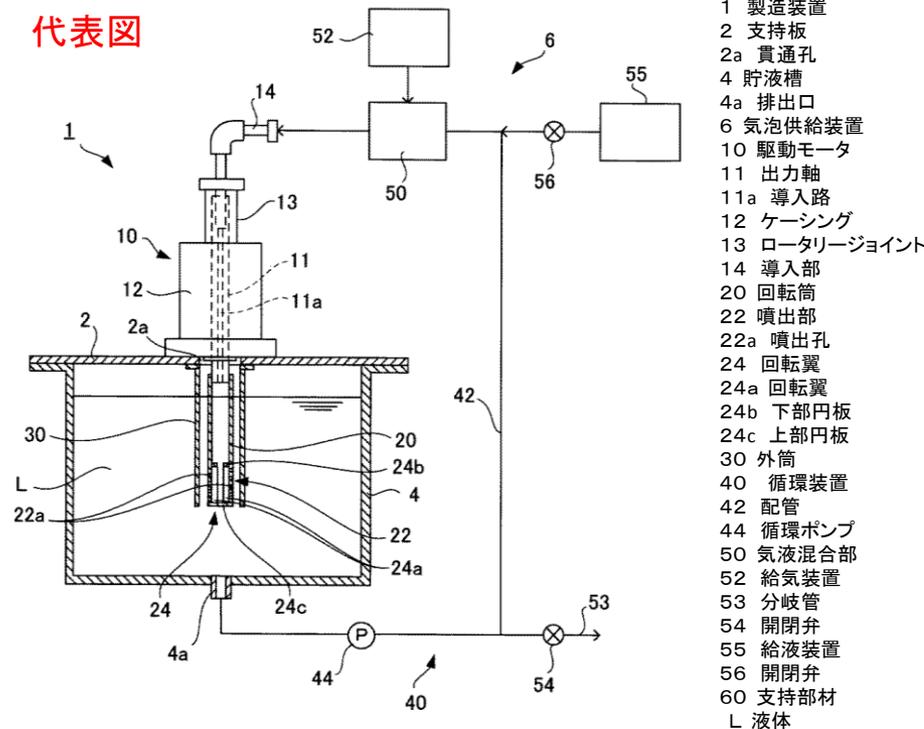


## 業務用機械

## 殺菌効果を安定して維持できる微細気泡混合液

発明の名称	殺菌効果を有する微細気泡混合液		
出願人/権利人	日新技研株式会社	発明者	山元 新一、山元 賢一、川上 茂樹
出願日	平成28年12月1日	出願番号	2016-233849
公開番号	2018-90514	特許番号	-
法的状態	出願中		

## 代表図



## 発明の概要

良好な殺菌効果を安定して維持することができると共に汎用性が高い微細気泡混合液

## 特徴

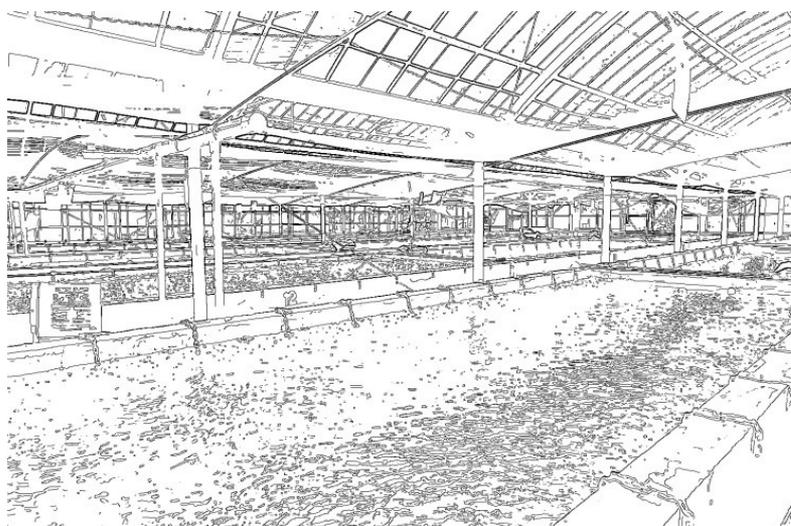
従来の酸素ナノバブル水は、水溶液中に混入された電解質の作用によって気泡径の安定化を図っているため、水溶液の成分が変化すると、微小気泡を維持できないおそれがあった。

本発明では、直径が60～200nm以下であり、内部に活性酸素種を含む微細気泡が混合された、殺菌効果を有する微細気泡混合液により良好な殺菌効果を安定して維持することができる。本装置では、回転筒の回転により噴出部から噴射された気泡混合液が、液切りを行いながら液体に混合されるので、微細気泡が混合された微細気泡混合液を効率良く生成することができる。

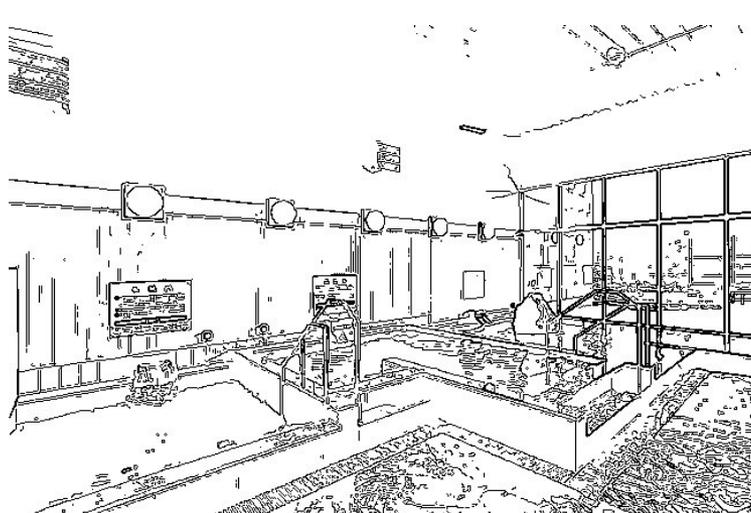
関連分野

農林水産、飲食、医療・保健衛生

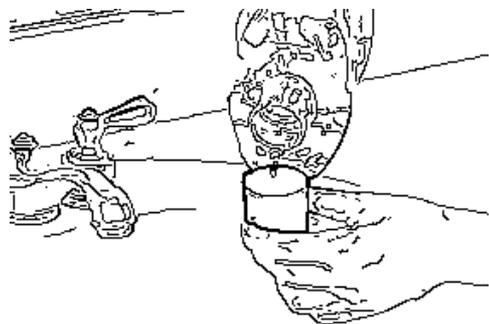
# 応用の可能性



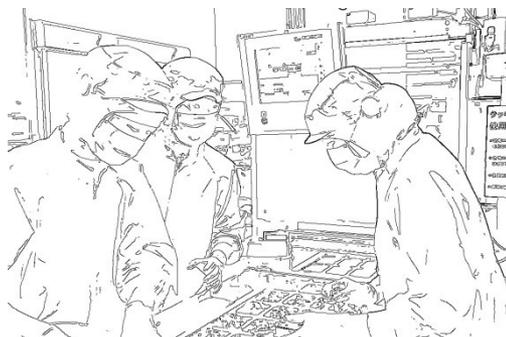
養殖



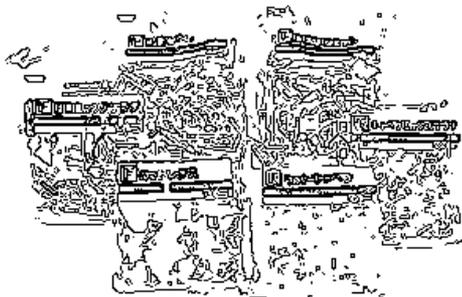
温浴施設内殺菌・除菌



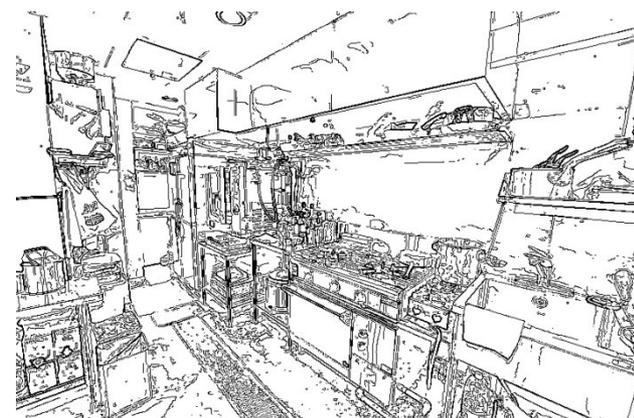
マウスウォッシュ



工場内殺菌・除菌



カット野菜洗浄



飲食店内殺菌・除菌

など

## 応用の可能性

- ・養殖
- ・カット野菜洗浄
- ・マウスウォッシュ
- ・飲食店内殺菌・除菌
- ・温浴施設内殺菌・除菌
- ・工場内殺菌・除菌
- など

## 本技術の活用が見込める企業の一例

- ・株式会社マツイ
- ・ヤンマーホールディングス株式会社
- ・デリカフーズホールディングス株式会社
- ・ユーフーズ株式会社
- ・株式会社サラダクラブ
- ・ライオン株式会社
- ・サンスター株式会社
- ・株式会社アクトパス
- ・株式会社阪神住建
- ・平川商事株式会社
- など

## 日新技研株式会社の当発明に関する最新動向

- ・同社のホームページ(<http://www.osaka-nissin.co.jp/>)には本願に関連する情報の掲載は見られず、目立った動きも見受けられない。